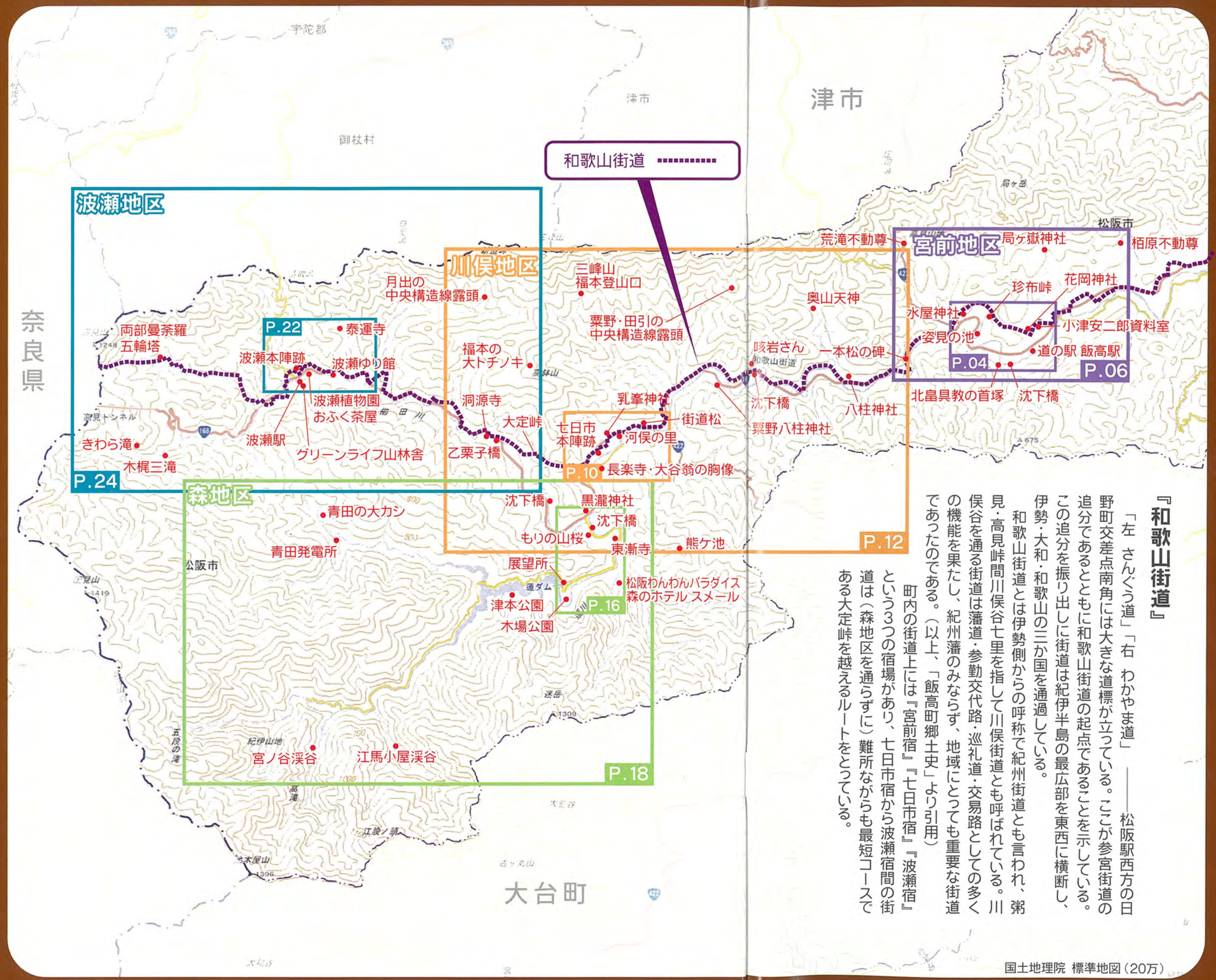
飯高町全域MAP



国土地理院 標準地図（20万）

『和歌山街道』

「左 さんぐう道」「右 わかやま道」――松阪駅西方の日野町交差点南角には大きな道標が立っている。ここが参宮街道の追分であるとともに和歌山街道の起点であることを示している。この追分を振り出しに街道は紀伊半島の最広部を東西に横断し、伊勢・大和・和歌山の三か国を通過している。

和歌山街道とは伊勢側からの呼称で紀州街道とも言われ、粥見・高見峠間川俣谷七里を指して川俣街道とも呼ばれている。川俣谷を通る街道は藩道・参勤交代路・巡礼道・交易路としての多くの機能を果たし、紀州藩のみならず、地域にとっても重要な街道であったのである。（以上、「飯高町郷土史」より引用）

町内の街道上には『宮前宿』『七日市宿』『波瀬宿』という3つの宿場があり、七日市宿から波瀬宿間の街道は（森地区を通らずに）難所ながらも最短コースである大定峠を越えるルートをとっている。

Contents

飯高町全域MAP 02
Iitakacho

宮前地区 04
Miyamae
04 おすすめウォーキングコース
06 おすすめドライブコース
08 名所旧跡詳細ガイド

川俣地区 10
Kabata
10 おすすめウォーキングコース
12 おすすめドライブコース
14 名所旧跡詳細ガイド

森地区 16
Mori
16 おすすめウォーキングコース
18 おすすめドライブコース
20 名所旧跡詳細ガイド

波瀬地区 22
Haze
22 おすすめウォーキングコース
24 おすすめドライブコース
26 名所旧跡詳細ガイド

特集&アクセス 28
Feature&Access
28 参勤交代と和歌山街道
29 木地師の発祥と飯高町の木地師集落
30 伊勢と大和の国分け伝説
31 索引・アクセスマップ

■表紙
写真（上） 天開山泰運寺
写真（下左） 珍布峠ウォーキングコース
（下中） 江馬小屋渓谷
（下右） 福本の大ドチノキ
撮影・製作 田中正一

宮前おすすめウォーキングコース

ウォーキングモデルコース

●伝説の道
（約1時間 45分）

①道の駅 飯高駅
↓ 徒歩 30分
②珍布峠・③礫 石
↓ 徒歩 25分
本居宣長の句碑
↓ 徒歩 5分
⑧水屋神社（5分）
↓ 徒歩 5分
⑦姿見の池（5分）
↓ 徒歩 20分
橋地蔵
↓ 徒歩 10分
①道の駅 飯高駅

●歴史の道
（約1時間10分）

①道の駅 飯高駅
↓ 徒歩 10分
慶法寺（10分）
↓ 徒歩 5分
堀出の旧街道跡
↓ 徒歩 10分
⑫小津安二郎資料室（15分）
↓ 徒歩 5分
⑤宿場跡・④花岡神社（5分）
↓ 徒歩 10分
①道の駅 飯高駅

和歌山街道 ▪▪▪▪▪▪▪▪▪▪

赤桶橋から和歌山街道（左側）と櫛田川を望む。春には桜の開花も見られる

水屋神社にある梅樹は、6月上旬に花をつける

礫石の碑の裏には滝野知雄の句が掘られている。礫石を見下ろす位置に建っている

地蔵尊・常夜灯ともに集落の外れにあるが、もとは礫石の辺りにあったもの。この先は道幅が狭くなる

句碑は、赤桶橋の手前、国道脇にあり、表面には本居宣長の句が刻まれている

旧国道沿い、野々口橋のたもとにある橋地蔵

馬頭観音は首塚への登り口手前にある祠の中に祀られている

家並みにかつての雰囲気が残る堀出の旧街道跡

街道の分岐点に建つ道標。直進が和歌山街道で吉野方面、左は熊野方面へ至る

飯高駅にある天然温泉「いいたかの湯」は、展望の良い11種類の多彩な湯舟が人気。手ぶらで利用可

街道は、宮前宿跡の東側は町中を通るものの、宮前宿跡から西側は町中を大きく外れて杉林の中を行く。街道沿いの建物の多くが建て替えられかつての風景を感じるのは難しいが、道筋に面影を残す。宮前宿跡から珍布峠の街道には説明看板が10ヶ所設置されている。

昔は街道の片側（北側）にしか民家が無かったため、「片町」の名が残る

注目施設等
地蔵・道標・碑
寺院
神社
公衆トイレ
飲食・喫茶店
スーパー・商店
ガソリンスタンド
その他ショップ
公共施設等
交番
学校
郵便局
バス停

0 200 m

国土地理院 淡色地図（25000）

宮前おすすめドライブコース

下滝野から赤桶までの街道は、現在の国道とはほとんど一致しない。街道は狭い所が多いのでドライブは国道周辺の施設や旧跡を巡るのがお勧め。国道422号は荒滝不動尊から先は途切れているので注意。

ドライブコース

●おすすめコース
（約2時間 10分）

⑫小津安二郎資料室（10分）
↓ 車 2分
④花岡神社（5分）
↓ 車 2分
①道の駅 飯高駅（60分）
↓ 車 2分
⑥北畠具教の首塚（10分）
↓ 車 2分
⑦姿見の池（5分）
↓ 車 2分
⑧水屋神社（10分）
↓ 車 5分
⑪荒滝不動尊（15分）

和歌山街道

不動尊の左側を谷に沿って登って行くと、10分ほどで「荒滝」が現れる

⑪荒滝不動尊

荒滝不動尊では毎年4／29につつじ祭が開催される

⑩つつじの里 荒滝

春は桜やツツジ、明は紅葉で彩られるつつじの里 荒滝

この井戸から奈良の春日大社へ御神水が奉納される

⑨閼伽桶の井

庚申堂は国道の改良工事のためにバス停留所の近くに移築され、ひっそりと佇む

庚申堂の前方の櫛田川に架かる沈下橋

発電所の手前にある沈下橋。民家の脇から行ける

公民館脇の空き地に庚申塔と常夜燈が並んで立っている

県下で唯一、天然温泉のある道の駅。食事・そば打ち・売店などの施設がある

老人福祉センターの一角にある資料室。小津監督に関する資料が豊富。入館無料

⑬局ケ嶽神社
⑭怪力専故の足跡
⑮栢原不動尊
③礫石
②珍布峠
⑧水屋神社
⑦姿見の池
④花岡神社
⑤宿場跡
⑥北畠具教の首塚
①道の駅 飯高駅
⑫小津安二郎資料室

バスが転回できる駐車場あり。登山口までは乗用車で約10分

天正19年（1591）草創の浄土宗の寺。国道脇の小高い山の斜面にある

木地小屋の集落は、近江発祥の木地師の末裔が住んでおり、伝統の風習が残る

浄土真宗大谷派の寺。慶長の頃（1600頃）本堂が建立され、その後、土地の豪商の寄進を受けるなどして隆盛を極めた。本堂のうぐいす張りの床が繁栄ぶりを伺わせる

古のメインストリート。道幅が狭く対向しづらいため、徒歩か自転車がオススメ

町内に2つしかない信号機のうちの1つがこれ。もう1つは振興局の前にある

旧和歌山街道

赤桶（あごう）
作滝（さくたき）
野々口（ののぐち）
宮前（みやまえ）
下滝野（しもたきの）

注目施設等
地蔵・道標・碑
寺院
神社
公衆トイレ
飲食・喫茶店
スーパー・商店
ガソリンスタンド
その他ショップ
公共施設等
交番
学校
郵便局
バス停

0　500 m

国土地理院 淡色地図（25000）

川俣おすすめウォーキングコース

街道は国道166号をほぼトレースするように走っているが、田引から粟野の区間で国道を外れる。

田引と粟野の八柱神社や乳峯神社、茶王大谷嘉兵衛ゆかりの長楽寺、山上にある不思議な池 熊ケ池など、見どころが点在しているので時間をかけてまわりたい。

ウォーキングモデルコース

●大谷翁の道
（約1時間 5分）

B&Gスポーツセンター
↓ 徒歩 10分
⑧大谷翁の胸像（5分）
↓ 徒歩 15分
道標
↓ 徒歩 5分
大谷橋
↓ 徒歩 5分
⑭街道松
↓ 徒歩 5分
橋地蔵
↓ 徒歩 5分
⑪乳峯神社（10分）
↓ 徒歩 5分
B&Gスポーツセンター

●本陣の道
（約1時間 35分）

小屋川沿い
↓ 徒歩 5分
洞谷寺（5分）
↓ 徒歩 2分
法専寺（5分）
↓ 徒歩 3分
⑤七日市本陣跡（5分）
徒歩 5分
B&Gスポーツセンター

和歌山街道

- 注目施設等
- 地蔵・道標・碑
- 寺院
- 神社
- 公衆トイレ
- 飲食・喫茶店
- スーパー・商店
- ガソリンスタンド
- その他ショップ
- 公共施設等
- 交番
- 学校
- 郵便局
- バス停

国土地理院 淡色地図（25000）

川俣おすすめドライブコース

川俣地区の街道はほぼ国道と同じだが、七日市郵便局辺りから国道の南側へと外れる。七日市宿跡周辺の街道は少し分かりづらいものの、ルートとしては面白い。

街道は七日市地区の外れで国道から山道に入り、峠までの街道は廃道になっている。

ドライブコース

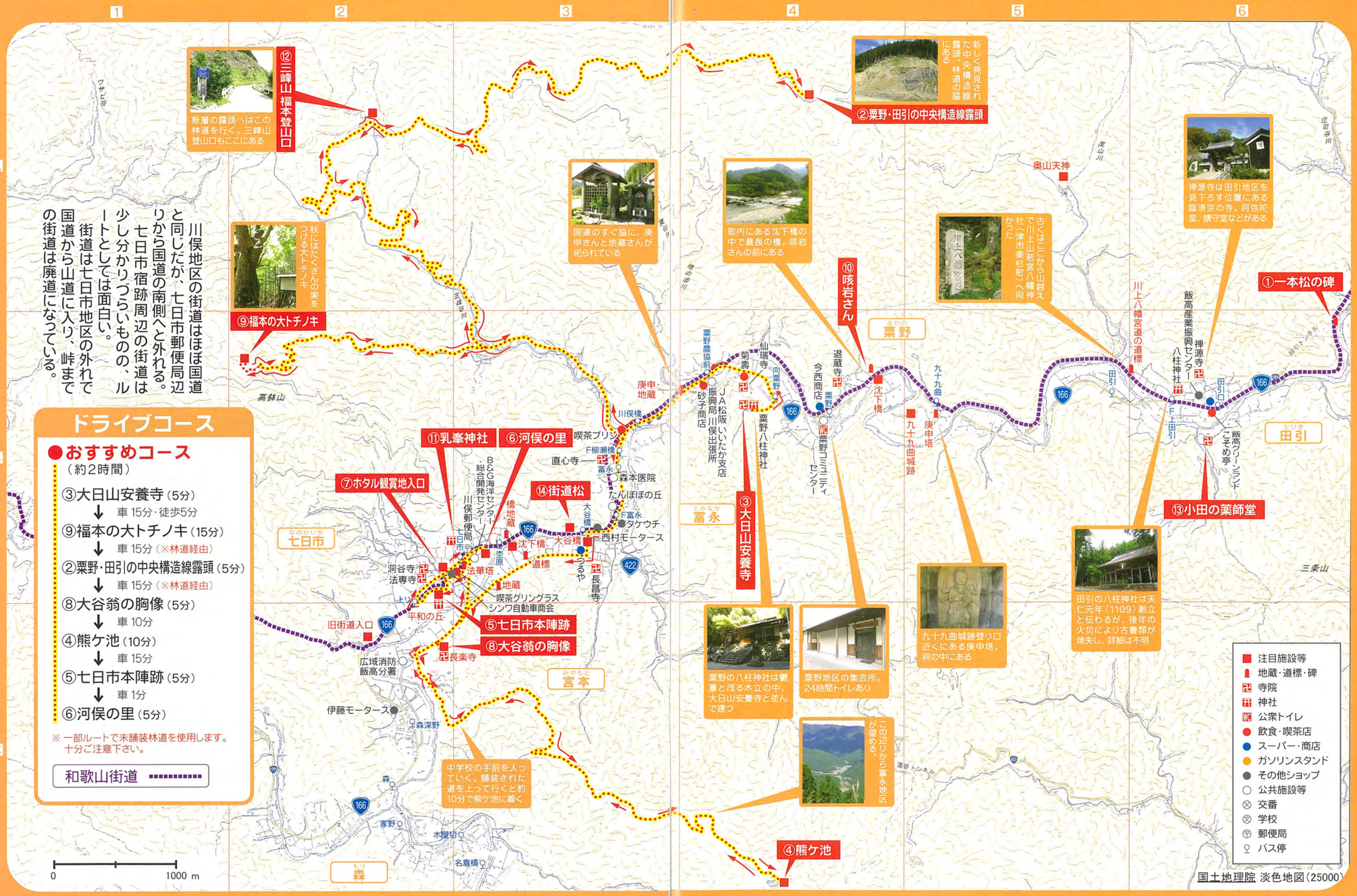
●おすすめコース

（約2時間）

③大日山安養寺（5分）
↓ 車 15分・徒歩5分
⑨福本の大トチノキ（15分）
↓ 車 15分（※林道経由）
②粟野・田引の中央構造線露頭（5分）
↓ 車 15分（※林道経由）
⑧大谷翁の胸像（5分）
↓ 車 10分
④熊ケ池（10分）
↓ 車 15分
⑤七日市本陣跡（5分）
↓ 車 1分
⑥河俣の里（5分）

※ 一部ルートで未舗装林道を使用します。十分ご注意下さい。

和歌山街道 ▪▪▪▪▪▪▪▪▪▪▪▪



国土地理院 淡色地図（25000）

森おすすめウォーキングコース

ウォーキングモデルコース

●昇竜の道（約1時間 15分）

⑤健康の森パターゴルフ場
↓ 徒歩 20分
②東漸寺（5分）
↓ 徒歩 15分
③もりの山桜
↓ 徒歩 5分
⑫沈下橋
↓ 徒歩 30分
⑤健康の森パターゴルフ場

●黒瀧の道（約1時間 55分）

③もりの山桜 徒歩 20分 → ①黒瀧神社（10分）
← 徒歩 15分 ⑫沈下橋

①黒瀧神社

極彩色に彩られた黒瀧神社の本殿の天井

街道は森地区に入るところで西にルートをとり、波瀬地区へと向かう。そのため森地区は街道が通ってないが、蓮川沿いに風景を楽しむことができる。

③もりの山桜

樹齢300年と言われるヤマザクラ。森診療所・保健センターの駐車場付近にある

②東漸寺

小高い丘の上にある東漸寺。ダムへ向かう道からもゴヨウマツが見える

中央に見えるのが飯盛山。名倉橋の辺りからよく見える

蓮ダムは、管理所内にダム見学室があるほか、平日に限り事前予約でダム見学も可能

⑥蓮ダム

⑤健康の森パターゴルフ場

ホテルスメールの隣にあり、広々とした中でパターゴルフなどが楽しめる

④松阪わんわんパラダイス 森のホテル スメール

ホテルスメールは自家天然温泉。鉄分を多く含むにごり湯で、日帰り入浴も可能

⑩木場公園

キャンプやアマゴつかみ、バーベキュー、炭やき体験などの施設がある

注目施設等
地蔵・道標・碑
寺院
神社
公衆トイレ
飲食・喫茶店
スーパー・商店
ガソリンスタンド
その他ショップ
公共施設等
交番
学校
郵便局
バス停

0 200 m

国土地理院 淡色地図（25000）

森おすすめドライブコース

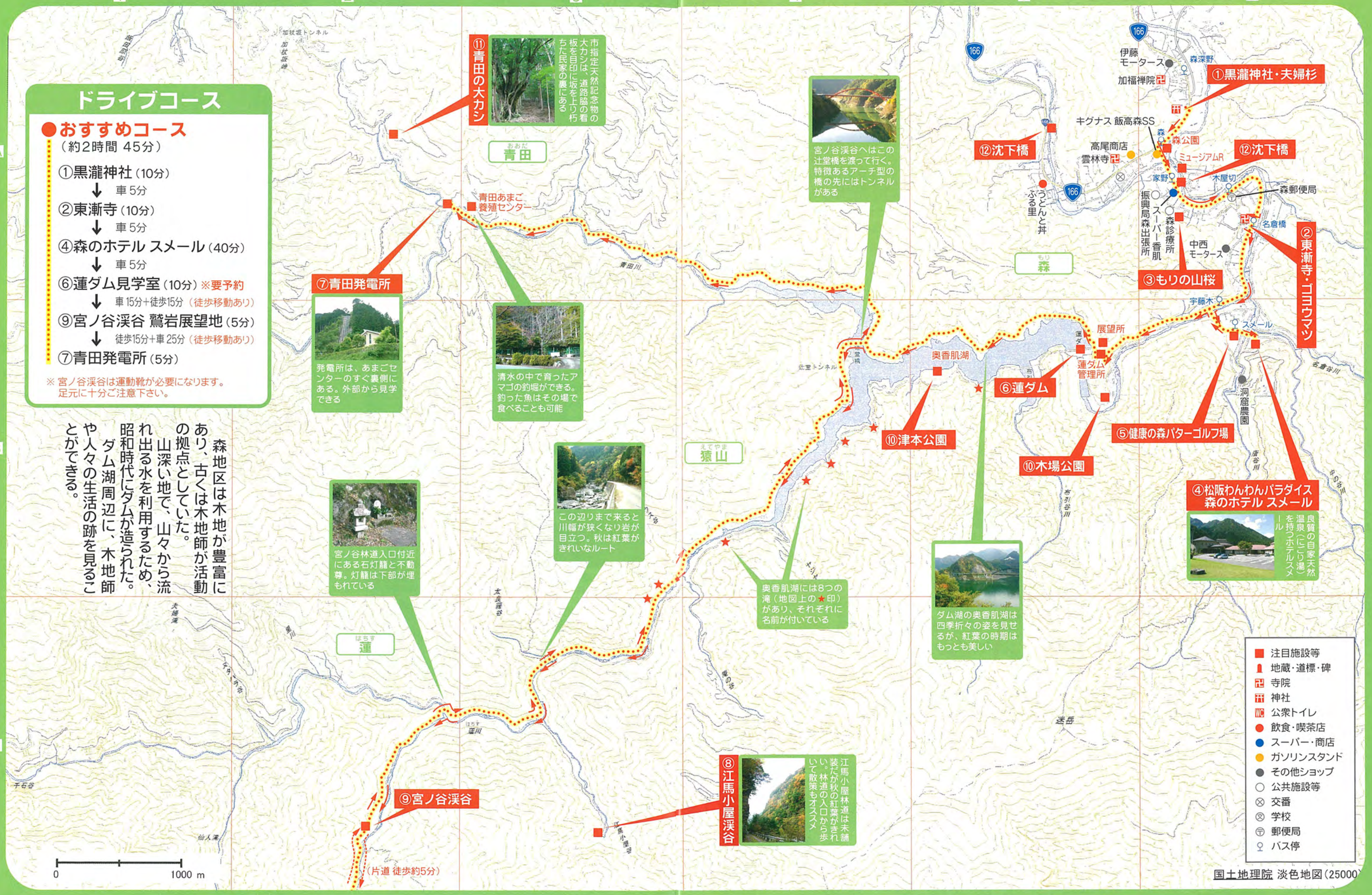
ドライブコース

●おすすめコース
（約2時間 45分）

①黒瀧神社（10分）
↓ 車 5分
②東漸寺（10分）
↓ 車 5分
④森のホテル スメール（40分）
↓ 車 5分
⑥蓮ダム見学室（10分）※要予約
↓ 車 15分+徒歩15分（徒歩移動あり）
⑨宮ノ谷渓谷 鷲岩展望地（5分）
↓ 徒歩15分+車 25分（徒歩移動あり）
⑦青田発電所（5分）

※宮ノ谷渓谷は運動靴が必要になります。
足元に十分ご注意下さい。

森地区は木地が豊富にあり、古くは木地師が活動の拠点としていた。
山深い地で、山々から流れ出る水を利用するため、昭和時代にダムが造られた。
ダム湖周辺に、木地師や人々の生活の跡を見ることができる。



波瀬おすすめウォーキングコース

ウォーキングモデルコース

●観賞の道
（約1時間20分）

⑩波瀬駅
↓ 徒歩 3分
⑥虹の泉（10分）
↓ 徒歩 2分
⑦波瀬植物園（30分）
↓ 徒歩 15分
波瀬神社（5分）
↓ 徒歩 3分
⑤波瀬本陣跡
↓ 徒歩 10分
⑩波瀬駅

●観音の道
（約1時間 20分）

波瀬ゆり館
↓ 徒歩 10分
観音像めぐり
↓ 徒歩 20分
④天開山泰運寺（20分）
↓ 徒歩 30分
波瀬ゆり館

和歌山街道

街道は櫛田川に沿って通っているが、波瀬中心部は入り組んでいるので注意が必要。

波瀬中心部の風景を楽しむほか、見どころの多い泰運寺を目指すのもお勧め。サクラやハゼユリ、紅葉の時期は見応えがある。

かつての繁栄ぶりを彷彿とさせる本陣跡。当時は白州があった。今は人通りも少なく静か

⑤波瀬本陣跡

⑮ハゼユリ群生地

波瀬出張所脇の道を上りきる手前左側に設置された石塔と如意輪観音

懐かしさを感じさせる勘定坂

自然の地形を活かした植物園で、四季折々の植物が見られるが、4月中旬のミズバショウが人気

「はぜの風」は、地元産クレソンを使った料理が好評（完全予約制）

道路脇に祀られた庚申堂

上り口から泰運寺まで参道沿いに観音像が設置されており、西国三十三ヶ所の観音像巡り（写し霊場）ができる

波瀬ゆり館は平成20年に休校となった小学校。様々な体験の場として活用されている

紅葉の時期が美しい「彩の道」。小川に沿って泰運寺に続く

参道にある西国三十三ヶ所巡礼の観音像。参道は、春はサクラ、秋は紅葉に彩られる

泰運寺までの山道。所々で美しい景色が広がる

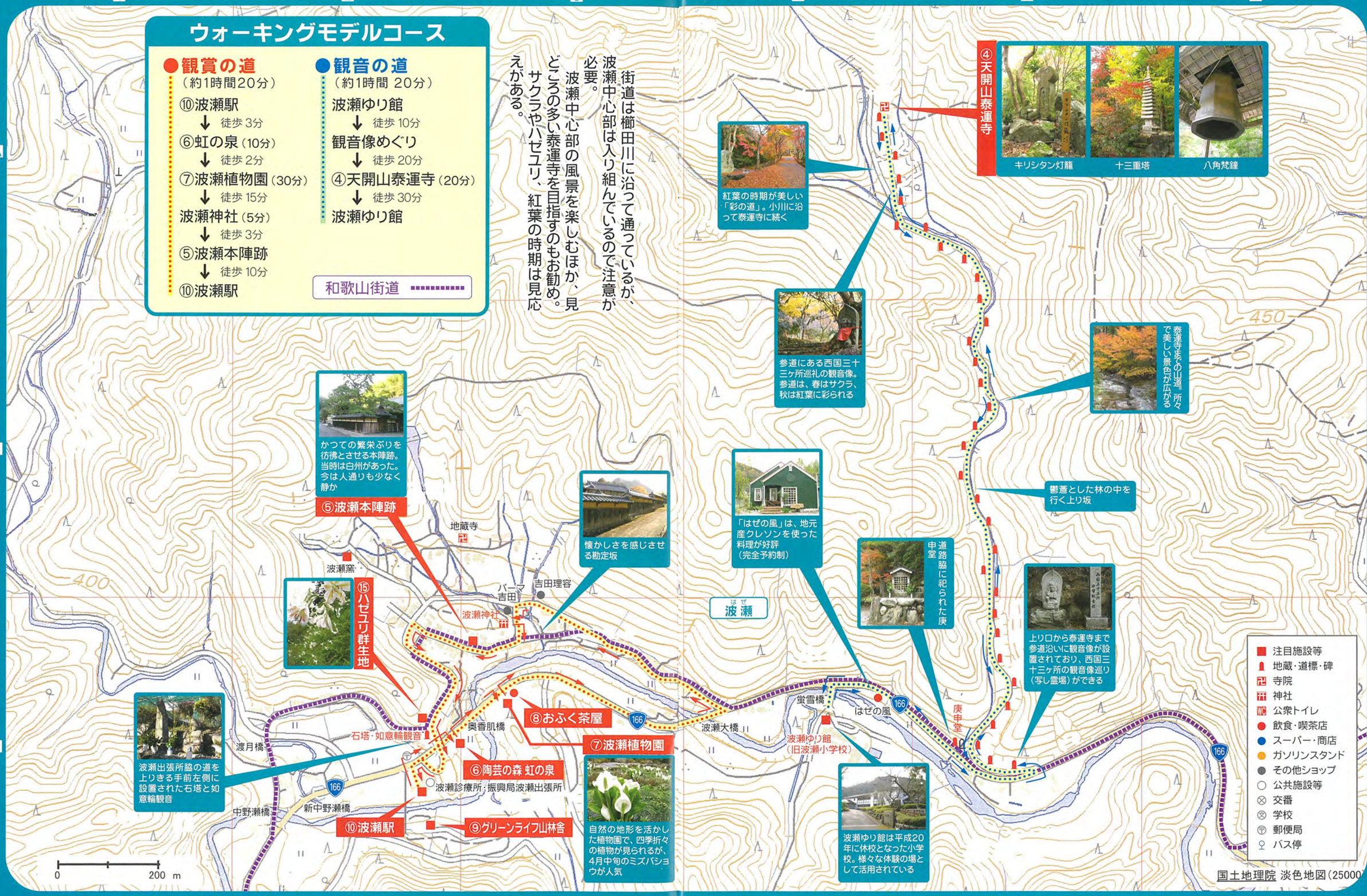
鬱蒼とした林の中を行く上り坂

④天開山泰運寺

キリシタン灯籠

十三重塔

八角梵鐘



国土地理院 淡色地図（25000

波瀬おすすめドライブコース

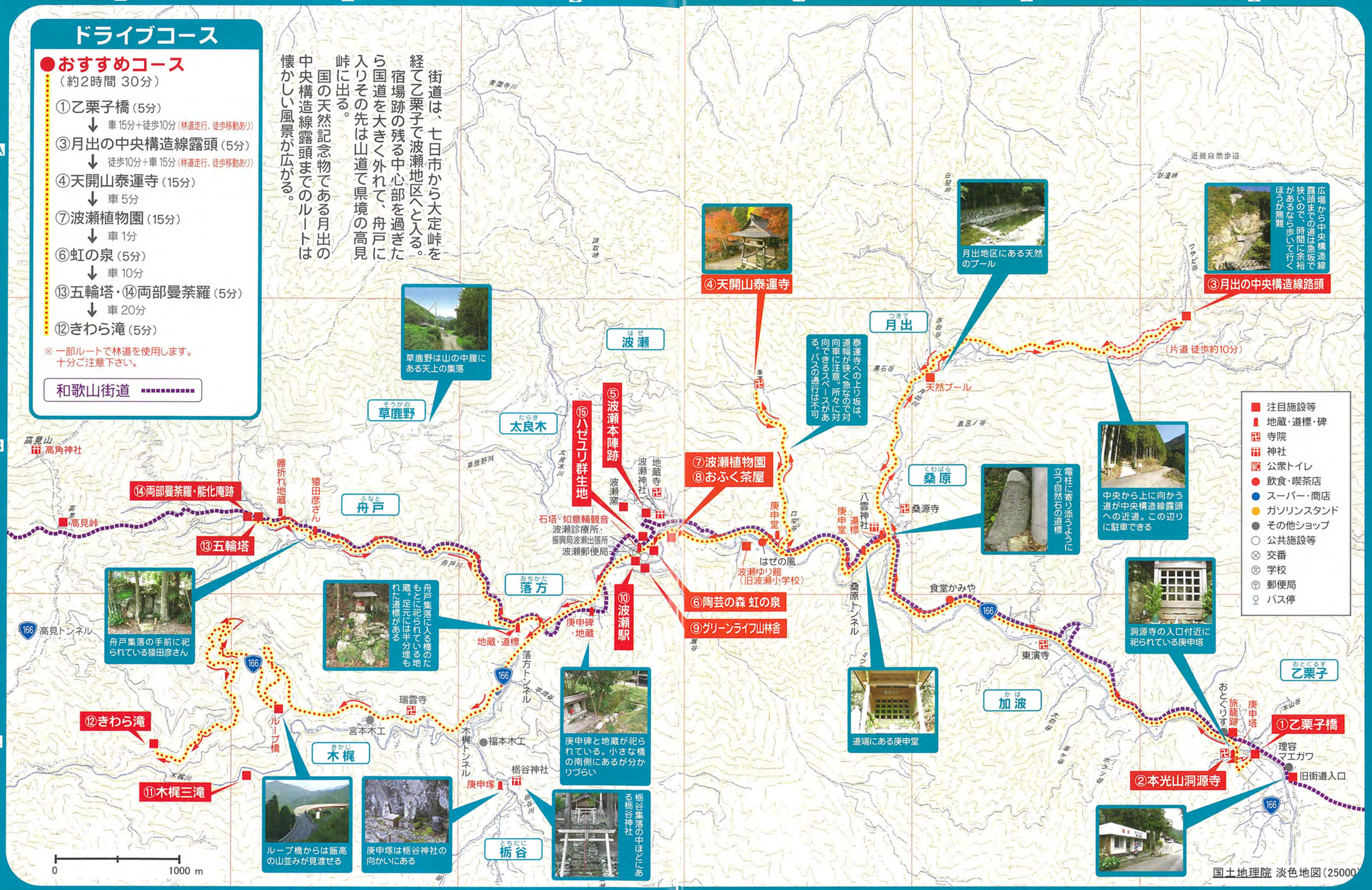
ドライブコース

●おすすめコース
（約2時間 30分）

①乙栗子橋（5分）
↓ 車 15分＋徒歩10分（林道走行、徒歩移動あり）
③月出の中央構造線露頭（5分）
↓ 徒歩10分＋車 15分（林道走行、徒歩移動あり）
④天開山泰運寺（15分）
↓ 車 5分
⑦波瀬植物園（15分）
↓ 車 1分
⑥虹の泉（5分）
↓ 車 10分
⑬五輪塔・⑭両部曼荼羅（5分）
↓ 車 20分
⑫きわら滝（5分）

※ 一部ルートで林道を使用します。
十分ご注意下さい。

和歌山街道 ▪▪▪▪▪▪▪▪▪▪▪

街道は、七日市から大定峠を経て乙栗子で波瀬地区へと入る。宿場跡の残る中心部を過ぎたら国道を大きく外れて、舟戸に入りその先は山道で県境の高見峠に出る。

国の天然記念物である月出の中央構造線露頭までのルートは懐かしい風景が広がる。